

令和7年9月2日～4日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	尾 崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 立地適正化計画について</p> <p>過去の私の一般質問で「空き家対策」「補助幹線道路整備」「防火・準防火地域指定」は防災上、有用で有る。また、鳥羽市の主要産業である観光の観点からも「ソフト面では充実しているが、ハード面の整備が遅れており大規模災害が懸念される」との内容であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居住誘導区域・都市機能誘導区域の候補地域について問う。 ・ 立地適正化計画に付随する防災指針について問う。 <p><市長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	尾 崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 緊急車両の走行ルート、防火地域の指定について</p> <p>過去の私の一般質問で「空き家対策」「補助幹線道路整備」「防火・準防火地域指定」は防災上、有用で有る。また、鳥羽市の主要産業である観光の観点からも「ソフト面では充実しているが、ハード面の整備が遅れており大規模災害が懸念される」との内容であった。</p> <p>・一人の消防士としての視点から予防、減災のハード面の整備について問う。</p> <p>・鳥羽市の職員として観光、経済の観点から予防・減災のハード面の整備について問う。</p> <p><担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	尾 崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 地震、台風、津波、土砂災害、ゲリラ豪雨等の災害対策について</p> <p>過去の私の一般質問で「空き家対策」「補助幹線道路整備」「防火・準防火地域指定」は防災上、有用で有る。また、鳥羽市の主要産業である観光の観点からも「ソフト面では充実しているが、ハード面の整備が遅れており大規模災害が懸念される」との内容であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発災前に取り組むハード面の整備状況について問う。 ・他部署からの要望、指摘、または他部署との連携について問う。 <p><担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 2 番	氏 名	尾 崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 南海トラフ大地震を見据えたハード面の整備について</p> <p>過去の私の一般質問で「空き家対策」「補助幹線道路整備」「防火・準防火地域指定」は防災上、有用で有る。また、鳥羽市の主要産業である観光の観点からも「ソフト面では充実しているが、ハード面の整備が遅れており大規模災害が懸念される」との内容であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元建設事務所技術管理監として当該内容についてきく。 ・鳥羽市副市長の立場から当該内容についてきく。 <p><副市長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	倉 田 正 義
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ モチベーション係、及び組織改編について</p> <p>鳥羽に明るい未来を切り拓き、鳥羽市民が夢と希望を抱ける鳥羽の実現には、鳥羽市行政を担う市職員の意欲と行動力の向上、市役所の組織力向上が大きな拠りどころとなる。鳥羽市役所内においては、令和7年7月1日からモチベーション係が始動し、また同時に組織改編のためのワーキンググループが立ちあがった。</p> <p>鳥羽の明るい未来を願い、日常の生活、市民サービスのさらなる向上を求める鳥羽市民にとって、鳥羽市役所の職員、組織改革への関心と期待は大きい。</p> <p>そこで、モチベーション係、及び組織改編ワーキンググループの稼働状況について、リアルタイムで市民への見える化と共有を図るために、以下の点について問う。</p> <p>① モチベーション係の稼働状況について ② 人材の育成と確保について ③ 職場環境の整備について ④ 組織改編ワーキンググループの稼働状況について ⑤ 組織改編について ⑥ 市長のめざす職員像、めざす組織像について</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	倉 田 正 義
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 副市長としての決意と職務への姿勢について</p> <p>副市長は就任して2か月が経過した。鳥羽市副市長として市長の政策を支え、広く市役所組織、及び職員を監督するにあたり、今、改めて副市長としての決意と職務執行への姿勢に関わり、以下の点を問う。</p> <p>① 鳥羽市出向となった思い、副市長としての決意について ② 市長の補佐について ③ 行政事務の監督について ④ 経歴や専門性の発揮について ⑤ 市民との関わりについて</p> <p><副市長></p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 佐田浜地区の駐車場対策及び雨水対策について</p> <p>鳥羽市の玄関口である駅前を中心として佐田浜エリアは、地域のイベントを実施する際にも駐車場対策が喫緊の課題である。特に、有人離島4島の住民の駐車場定期利用の頻度が高く、市に対しても数々の要望が出ている。また、豪雨、高潮、異常潮位などのより、一部の駐車場において、冠水する被害も発生している。</p> <p>そこで市が対応できる対策について以下の点を問う。</p> <p>① 駐車場運営管理のための普通財産賃貸契約及び行政財産目的外使用許可の状況について</p> <p>② 令和7年1月に4離島町内会から市長に提出された駐車場料金値下げ等の嘆願書などについての市の対応について</p> <p>③ 佐田浜地区の冠水発生の現状と対策について</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ クルーズ船寄港による観光施策について</p> <p>令和2年1月に国内で初めて新型コロナウイルス感染症が確認されたことにより、出入国が制限され、外国人観光客は激減した。その後、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したことにより、観光産業の活気も戻ってきた。</p> <p>そして、令和7年の県内へのクルーズ船の寄港回数は、昨年の上となる24回の予定で、今後さらに増える可能性もあり、過去最多に達する見通しである。</p> <p>世界的なクルーズ人気の高まりもあり、外国人旅行客の増加などを背景に、誘致受け入れの施策により、旅行者に鳥羽へ降りていただき、鳥羽を周遊し、楽しんでいただけるようなまちづくりと人づくりが必要であると考えます。</p> <p>そこで以下の点について問う。</p> <p>① これまでの鳥羽港クルーズ船入港・乗客数について ② クルーズ船利用者の市内観光消費額について ③ 令和7年度以降のクルーズ船入港予定について ④ おもてなし歓迎事業の取り組みについて ⑤ 鳥羽を周遊し楽しんでいただく施策及び観光産業の活性化について</p> <p><市長、副市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 市長の目指す社会と市政における施策の優先順位について</p> <p>新市長になって4か月が経過した。鳥羽市における様々な課題に対して公約として掲げてきたものがあると思うが、市長の目指す社会とはどんな社会か、また市政における市長の考える施策の優先順位と理由についてきく。</p> <p>① 市長の目指す社会とは ② 市政における市長の考える施策の優先順位は</p> <p><市長></p>			

発言通告者	議席番号	7 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 持続可能な離島振興について</p> <p>鳥羽市には4つの有人離島があり、約2,700人の市民が暮らしており、それぞれ豊かな自然や歴史、文化を有している。</p> <p>しかし、高齢化率も約50%と高く、そこに暮らす市民は本土では想像しにくい生活上の課題に日々直面している。離島振興法には人の往来及び生活に必要な物資等の輸送に要する費用が他の地域に比較して多額である状況を改善するとともに、産業基盤及び生活環境等に関する地域格差の是正を図るための特別措置を講じることを目的としているとある。</p> <p>そこで、鳥羽市における離島振興策と離島振興に関する市長の考えをきく。</p> <p>① 市長の考える離島振興とは ② 離島における持続可能な介護体制について ③ 持続可能な離島医療と救急搬送について ④ 持続可能な海上交通の確保について ⑤ 離島架橋について ⑥ 総合離島振興ビジョンについて</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 1 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 妊娠、出産を支える本市の取り組みについて</p> <p>若い女性やカップルに対し、妊娠・出産に関する知識などを伝え、健康意識を高めてもらう妊娠前からの健康づくりである「プレコンセプションケア」の取り組みが政府や自治体で始まっています。</p> <p>将来のライフプランを考えて日々の生活や健康に向き合い、男女問わず思春期以降の若い世代からプレコンセプションケアを知っておくことが望まれます。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いします。</p> <p>① 鳥羽市における妊娠・出産期における相談体制について</p> <p>② より若い世代への健康づくりや出産に対する教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠前の啓発（プレコンセプションケア）についての鳥羽市の考え方について ・学校での「命の教育」について <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 1 番	氏 名	坂 倉 広 子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 発達が気になる子どもたちのケアについて</p> <p>発達障害を抱える子どもは、集団行動になじめなかったり、不登校やひきこもりにつながることもあります。</p> <p>発達が気になるお子さんへのケアは、お子さんの特性を理解し、適切な環境を整え、早期発見、早期支援を行うことが大切であり、ご家族へのサポートも重要になってきます。</p> <p>そこで、鳥羽市の取組状況についてお伺いします。</p> <p>① 母子保健における取組について ② 3歳児検診以降の支援について ③ 5歳児検診にかかる考え方について</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	世 古 雅 人
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 台風、豪雨や地震等の災害時の対応について</p> <p>近年、台風、豪雨や地震等の自然災害がおおく発生し、全国各地で甚大な被害が年々増えてきており、各自治体は自然災害等から住民等を守るため、気象庁等の情報を基に避難指示等を発令し、住民が自らの判断で避難行動をとるよう促し、住民の安全確保と被害のリスク軽減に取り組んでいる。</p> <p>鳥羽市でも7月14日の大雨による警戒レベル3に当たる情報により高齢者等避難や30日のカムチャツカ半島沖を震源とする地震による津波警報が発表され避難指示を発令し、その対応がされた。</p> <p>そこで、以下の点について問う。</p> <p>① 避難指示等の判断基準や決定等について ② 避難所開設の基準や決定及び災害情報の住民周知について ③ 避難所運営の対応等について ④ 今回の避難所運営や災害対応の問題点、課題等について</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	3 番	氏 名	世 古 雅 人
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 新副市長の就任抱負などについて</p> <p>副市長は、市民から負託を受けた市長を補佐するのが最大の役割であり、限られた職員数で機能的、効果的に職務を遂行できる組織運営を図るためにも副市長の担う役割は大変重要である。</p> <p>そこで、以下の点について問う。</p> <p>① 副市長としての市政運営への思いや考えについて</p> <p>② 市の取り組むべき重要施策と課題について</p> <p><副市長></p>			

発言通告者	議席番号	13番	氏名	世古安秀
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市の高齢者の暮らしを守る施策について</p> <p>少子高齢化が進み近い将来鳥羽市人口の半数が高齢者になると見込まれる。その様な中で、高齢者が健康で元気に暮らしていくためには、健康寿命を伸ばしていくことが重要である。高齢者の暮らしを守る施策について問う。</p> <p>① 本市の高齢者数、高齢化率の現在の状況と今後の推移について</p> <p>② 市長選で市内各地区を歩いて、高齢者の施策についてどのような声が届いているのか</p> <p>③ 定期船やかもめバスの敬老パスなど高齢者生活支援策について</p> <p>④ 高齢者の健康寿命を伸ばす取り組みについて</p> <p>⑤ 生きがい活動支援策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽市老人クラブの支援について ・鳥羽市シルバー人材センターの支援について <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	13番	氏名	世古安秀
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 小中高生や若者の声を市政に活かしていく方策について</p> <p>今後の市政を進めていくうえで、鳥羽市の未来を担う小中高生や若者の声を聞き、アイデアや意見を市政に活かしていくことが重要であると考えます。その方策について問う。</p> <p>① これまで小中高生や若者の声をどのように汲み上げてきたのか</p> <p>② 社会学習の一環として学校教育でどのような取り組みを進めているのか</p> <p>③ 鳥羽市の主幹産業である観光政策に若者の声をどのように反映してきたのか</p> <p>④ 鳥羽市の施策に意見を述べ市の政策に活かす新たな取り組みは何か</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			